

**(5)加賀市骨髄等移植ドナー支援事業(案)について**

## 【背景】

日本骨髄バンクのドナー登録者は52万人(令和元年5月末現在)を越え、今では移植を希望する患者の9割にドナーが見つかるようになっていますが、そのうち実際に移植に至るのは6割程度で、ドナーの登録が移植に結びついていない状況にあります。

実際の提供に至らない理由として、ドナーの健康上の理由以外では、「仕事の都合がつかない」など勤務先や家庭の理解が得られないことを理由とするケースが3割を占めています。

## 【助成内容】

骨髄等提供に係るドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けられるよう、平成31年7月から助成金を交付を予定。

骨髄等の提供のための入院等日数に、以下の定める額を乗じて額(上限7日まで)

・ドナー1人につき2万円/日 ・ドナーが勤務する事業所等1万円/日

## 【助成自治体数】

県内では、内灘町(平成25年7月)、津幡町(平成26年4月)。北陸では市として加賀市が初めての実施

39都道府県、536市区町村(非公開:4自治体)

令和元年6月15日現在※現在数は骨髄バンクが把握している市町村数